

令和7年度 四万十町立影野小学校 学校経営グランドデザイン

< 学校経営理念 >

日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領及び、高知県・四万十県教育行政方針に則り、地域住民・保護者の期待、児童の立場に立って、心身ともに健全で、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成に努める。

< 学校経営方針 >

「チームかげの」としてみんなの幸せを目指す

- ・ 明日も来たいと思える学校
- ・ ふるさとに誇りと愛情をもち、地球に住んでいることを意識する児童を育む学校
- ・ 小規模、複式校のよさを最大限に生かしながら、教職員がチームとなって「知・徳・体」の調和のとれた児童を育成する学校

< 学校教育目標 >

影野を愛し、世界を視野に入れ、自ら行動する児童の育成
～ 未来のために 影野から ～

【めざす児童像】

- ◆夢や目標に向かって自らの力で学び続ける子
- ◆自分や周りの人を大切にする子
- ◆進んで運動し、安全や健康に気をつける子

【めざす学校像】

- ◆子ども教職員共に、主体的・協働的に取り組む、活力のある学校
- ◆人的・物的環境が整った、安心・安全な学校
- ◆保護者や地域から信頼され、共に歩む学校

【めざす教師像】

- ◆ともに学ぶ楽しさを伝える教師
- ◆子どもの目線と広い視野に立って判断する教師
- ◆真摯で謙虚な姿勢を持ち学び続ける教師

10の視点（重点目標と取組の具体）

<知>

1 一人一人の学力の定着

- ◆学力調査等の分析による課題解決に向けた授業改善
- ◆学びの質を高める一人一台端末の活用（影野小 ICT 推進計画）

2 学ぶ意欲の向上

- ◆自ら意思決定し意欲的に取り組むための動機付け（夢の宝地図）
- ◆夢に向かって学習する意欲を高める自主学習の推進（スプレッドシートへ記録）

<徳>

3 不登校予防と対応、いじめ防止

- ◆早期発見・複数対応の徹底
 - ・ 職員会での共通理解の場の設定
 - ・ Q-U、学校生活アンケートの年2回の実施と個別面談
 - ・ SC との全員面談

4 豊かな心の育成

- ◆自己肯定感、自己有用感を高める取組
 - ・ 縦割り班での活動
 - ・ 計画的な道徳の授業と「家庭で取り組む高知の道徳」の活用
 - ・ 共生的思考を育む特別活動の推進

<体>

5 体力・運動能力の向上

- ◆「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」の活用
- ◆記録シートによる目的意識をもたせた取組

6 望ましい生活習慣の確立

- ◆正しい歯みがきの指導（歯科衛生士との連携）
- ◆基本的生活習慣に関する、家庭と一体的な取組（6月、11月の生活調べ）

<基盤となる体制・職場風土づくり>

- 7 防災を中心とした安全教育の実施「保護者・自主防災との連携」
- 8 切れ目のない特別支援教育の推進
- 9 保小の円滑な連携・接続の推進
- 10 働き方改革と不祥事防止の取り組みの推進、服務規律研修の実施と風通しのよい職場づくり

< 研究主題 >

『主体的に学び、自分の思いを豊かに伝え合う児童の育成』
～ICTを活用した自己表現を目指して～